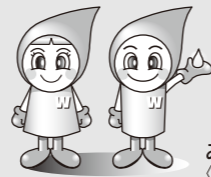


水おたる Water in Otaru



水道局広報
第49号
令和5年3月1日発行
みずぎちゃんとみずおくん
(小樽市水道局キャラクター)



低区配水池の更新工事



水道管路の更新工事

水道局では、第2次小樽市上下水道ビジョンの更新計画に基づき、設置から一定の年数が経過している水道施設について、安定した水道水の供給を目的とし、順次、更新工事を実施しています。また、これらの更新に併せ、災害に強い施設の構築を目指し、対象施設においては耐震化も実施しています。

令和4年度の主な事業としては、市内で最大の容量を有する「低区配水池」の更新を実施しています。本事業は、令和3年度から着手しており、令和4年度については、地盤改良や基礎工事を実施しました。順調に工事が進めば、令和7年度に一部の施設の供用を開始し、翌年の令和8年度には、全ての工事を完了する予定となっています。

その他、老朽化した水道管路の更新工事についても、市内各所で実施し管路の破裂事故の防止に努めています。

■お問い合わせは水道局水道事業課
☎②0397-1111 FAX②706955<U>UNNo.

老朽化した水道施設の更新工事を 実施しています

水道メーターの交換にご協力ください

水道メーターは計量法により8年間の有効期限が定められており、有効期限を迎える水道メーターを順次交換しています。対象のお客さまには「水道メーター交換のお知らせ」(ハガキ)にて事前にお知らせします。

- 交換費用 無料
- 作業時間 30分程度
- 交換に際してのお願い

- ・メーターボックスの上に物を置かないでください。
- ・メーター交換の際は一時的に断水となりますのでご了承ください。
- ・メーターが屋内に設置されている場合は、別途日時などの打ち合わせが必要になりますので、ご協力をお願いします。

■お問い合わせは水道局業務課
☎②0397 FAX②70695へどうぞ。



使用開始等の届け出はお早めに

水道の使用開始や中止の届け出は、電話のほかファクスやインターネットからも手続きが可能ですので、お早めにお願います。

届け出がないと、漏水と判断されて給水停止となる場合や、使用してなくても料金がかかる場合がありますのでご注意ください。

詳しくは水道局ホームページをご覧ください。

ホームページは、二次元コードまたは下のアドレスからアクセスしてください。

<https://www.city.otaru.lg.jp/docs/2020112200585/>

■お問い合わせは水道局料金センター
☎②4111内線562 FAX③6730へどうぞ。



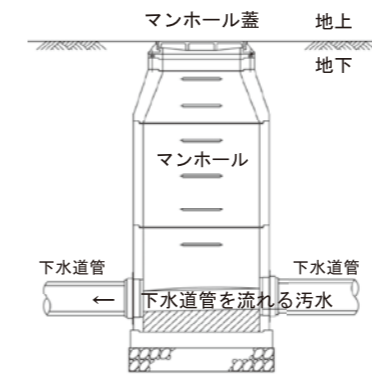
小樽の上下水道 「身近にある下水道施設」マンホール 最終回

小樽の上下水道にまつわる連載の最終回は、マンホールを紹介いたします。

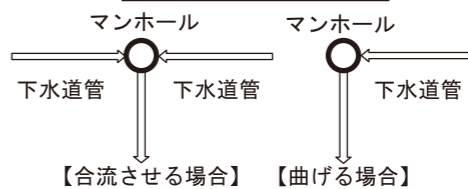
皆様のご家庭の近くで見かけるマンホールの蓋は、どのようなデザインでしょうか。ラッコや小樽運河のデザインであれば、それは下水道のマンホールです(少し古いデザインで、小樽市章と「下水」の文字が刻印されているものもあります)。皆さんがマンホールを直接目にするのは地上の蓋だけです。その地下には標準的なもので直径約90センチメートルの円柱状で、1人が作業できる程度の空間があります。また、底部には下水道管が接続されていて、各家庭から排水された汚水が流れています。

一般的に下水道管は、1本が2〜4メートル程度の直管をつなげて「直線」で布設しますが、道路形状に合わせて曲げる場合や、2本以上の「直線」を合流させる場合などに「点」が必要になります。その「点」の役割を果たすのがマンホールです。そのほかにも、下水道管を維持管理するため、点検口としての役割も併せ持っています。

標準的なマンホールの断面



マンホールの設置例



家庭の水道(給水装置)と貯水槽水道の管理について

給水装置の管理

配水管から分岐して家庭に引き込まれた給水管や止水栓、水道メーター、水抜き栓、蛇口などを「給水装置」といいます。水道メーターを除く給水装置は私有財産となりますので、大切に管理してください。

貯水槽水道の管理

貯水槽水道(受水槽から蛇口までの設備)の管理は設置者の責任です。常に衛生的で安全な水を供給するため、受水槽の清掃などを定期的に行ってください。

お問い合わせは
水道局サービス課
☎②8114
FAX②706955<U>UNNo.

令和5年度 水質検査計画について

水質検査計画は、安全で良質な水道水を皆さまにお届けするために、水源から蛇口までの水質検査について、測定項目や頻度などを毎年定めるものです。

今回、令和5年度の水質検査計画を策定し、水道局サービス課、市役所別館1階市政資料コーナーおよび図書館で公表していますので、ご覧ください。

また、水質検査計画は水道局ホームページにも掲載しています。ホームページは、二次元コードまたは下のアドレスからアクセスしてください。

<https://www.city.otaru.lg.jp/docs/2020112200196/>

■お問い合わせは水道局水質管理課
☎⑤2562 FAX⑤2563へどうぞ。

路面で漏水を発見したらご連絡を

漏水は地中で発生していることから、放置すると道路が陥没するなど、日常生活に影響を及ぼす可能性があります。

晴れた日でも、路面がぬれている状態が何日も続く場合は、地下に埋設されている水道管からの漏水の疑いがありますので、発見しましたら下記までご連絡をお願いします。

■お問い合わせは
水道局水道事業課
☎②8111
FAX②70695へどうぞ。

発行元 小樽市水道局
〒047-0024 小樽市花園2丁目11番15号
☎0134②1171 ④0134②0695
✉suido-somu@city.otaru.lg.jp

水道局広報 「水おたる」第49号
発行日/令和5年3月1日

水道局ホームページ <https://www.city.otaru.lg.jp/docs/2020112100601/>

この広報誌は、環境にやさしい大豆油インキを使用しています。

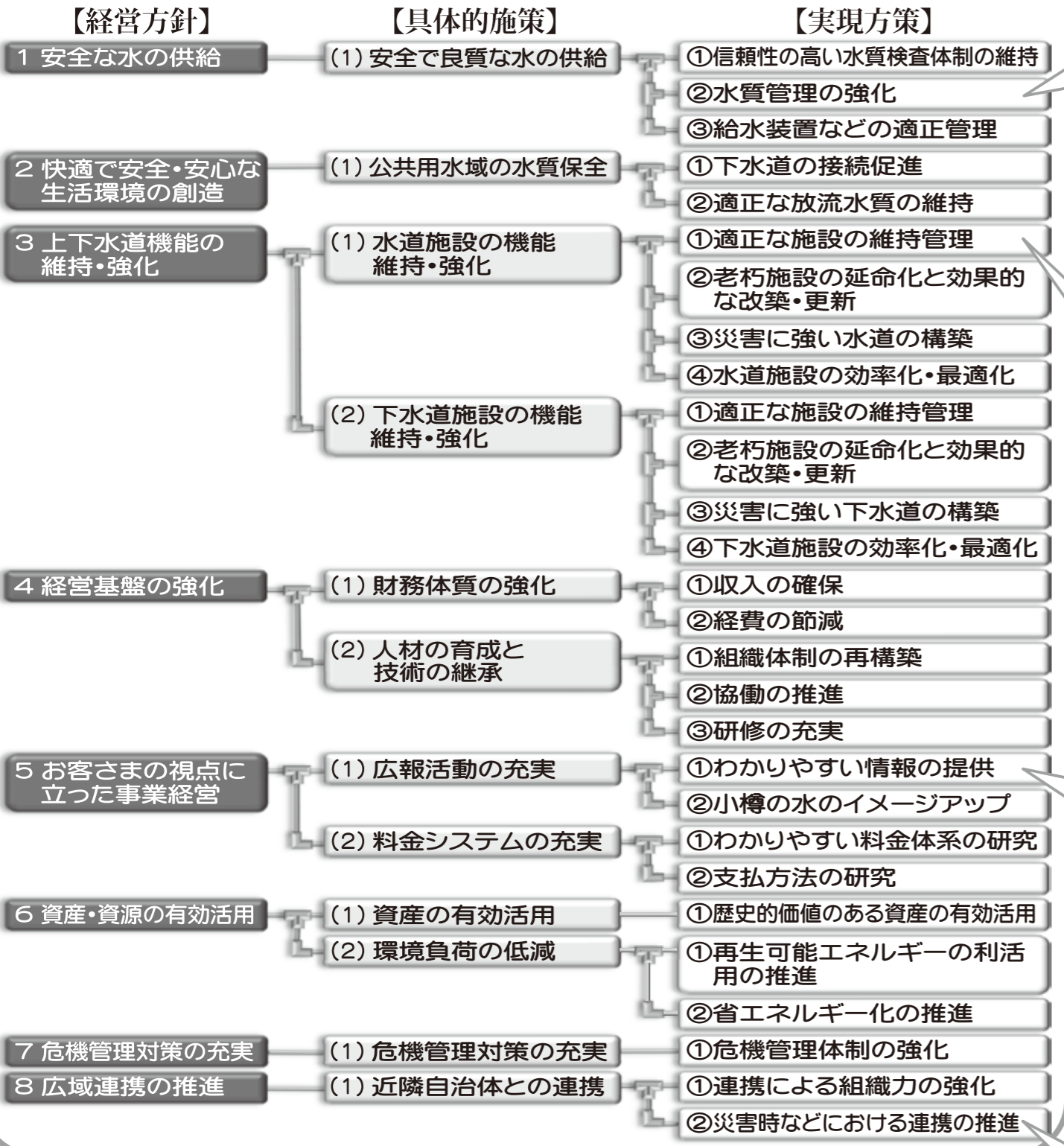
第2次小樽市上下水道ビジョンの進捗管理について

水道局では、令和元年12月に策定した第2次小樽市上下水道ビジョン（令和元～10年度）に基づき、中長期的な視点で効率的、効果的に事業を進めることで、将来にわたって持続可能な上下水道サービスの提供に努めています。

本ビジョンでは、「未来につなげよう、信頼される『おたるの上下水道』」を基本理念とし、8の経営方針と12の具体的施策、28の実現方策を設定しています。

今回は、実現方策の中から、四つの進捗状況（令和3年度末時点）について紹介します。

第2次小樽市上下水道ビジョンで定めた経営方針実現のための施策



1-(1)-② 水質管理の強化

安全で安心な水を市民の皆さんにお届けするために、監視用カメラで河川状況を常時監視しているほか、上流部のパトロールを毎月行うなど、水源の水質保全に努めています。

また、計画的に配水池を清掃したり、配水管路末端で放水することにより適正な残留塩素^{*1}管理を行うなど、今後も水質の保持に努めていきます。



オタルナイ湖(朝里ダム)

残留塩素^{*1}水中に残留している消毒効果をもつ塩素のことであり、水道法施行規則では、塩素による水道水の消毒と給水栓における残留塩素濃度が定められている。

3-(1)-① 適正な施設の維持管理

適切な維持管理のために、水道施設の維持管理情報（電子データ）を毎年更新しているほか、工事の竣工書類や機器の取扱説明書など紙媒体の書類を電子データ化して維持管理情報との一元化を進めています。

また、市内の配水池^{*2}31カ所（配水池容量22,840立方メートル）の清掃を令和元年から10年かけて行う計画を立てており、令和3年度末時点で11カ所（8,292立方メートル）完了しています。



配水池清掃

今後も適切な施設の維持管理に努めていきます。

配水池^{*2}飲料水や消火用水量などの確保のため、浄水場から送られてくる水道水を一時的にためる施設。

5-(1)-① わかりやすい情報の提供

上下水道の情報をわかりやすく提供するために年3回発行している広報誌のうち、1回を4ページ（通常2ページ）に拡大し内容を充実しているほか、二次元コードを活用してホームページを閲覧しやすくしています。

なお、ホームページはスマートフォンに対応した表示にしています。

また、「水道週間」および「下水道の日」のパネル展、上下水道事業PRイベント「水道局サマーフェスティバル」などのイベントを通して情報を発信しています。

今後も上下水道への理解が深まるように、わかりやすい情報提供に努めていきます。



上下水道事業PRイベント

8-(1)-② 災害時などにおける連携の推進

水道局の職員だけでは対応しきれない災害などに備え、日本水道協会主催の訓練や札幌市との境界に布設されている緊急時連絡管^{*3}の運用訓練など、関係団体や自治体などとの各種訓練に参加しています。

また、令和2年度に発生した美唄市の断水・赤水災害時には給水支援を行ったほか、近隣自治体の断水情報を把握したときには、応援要請に備え資材のチェックを行っています。



緊急時連絡管運用訓練

今後も災害に備え、関係団体などとの連携に努めていきます。

緊急時連絡管^{*3}災害などで断水が生じた場合に、都市間で水道水を融通することを目的に布設された、緊急時のみ使用する管。

未来につなげよう、信頼される
“おたるの上下水道”



中央下水終末処理場の上空から見た小樽の街並み

「第2次小樽市上下水道ビジョン」関係書類は水道局ホームページに掲載していますので、二次元コードまたは下のアドレスからアクセスしてください。



<https://www.city.otaru.lg.jp/docs/2020112200202/>
また、本ビジョンは水道局本庁舎、市役所別館1階市政資料コーナー、図書館、駅前・銭函・塩谷各サービスセンターでも閲覧できます。